

「みんな見てきた魚津の蜃気楼」

— 加賀藩主からドローンへ！ —

蜃気楼は、空気中で光が曲がることで、実際の風景が伸びたり反転したりして見える現象です。実際の景色が、どのような空気のいたずらで蜃気楼となって見えるのか、近年の海上でのドローンによる観測状況を含め説明します。

空気のいたずらが見せる魚津の蜃気楼の写実的な絵は、江戸時代に加賀藩主が魚津の御旅屋から見た蜃気楼を描かせた「喜見城之図」をはじめ、伏木測候所が調査を始めた明治の石崎光瑠の絵などがあります。これらの蜃気楼が見られた日の天気を、文献や野帳から振り返りながら、蜃気楼が見えやすい気象について紹介します。

■講 師／魚津埋没林博物館 学芸員 **佐藤 真樹** 氏

■実施日／令和3年 **12月4日(土)** 14:00～15:30

■場 所／**1** 会場で受講

富山県民会館 701号室

(富山市新総曲輪4番18号 TEL 076-432-3111)

JR富山駅(南口)より徒歩約10分

※できるだけ電車・バスでお越しください。なお、県民会館駐車場は有料です。

(基本料金(1時間)無料、以降30分ごとに110円となります。)

本講座はオンライン(Zoom使用)でも受講できます。

2 オンライン(Zoom使用)で受講 ご自宅など

■募集人員／

1 会場で受講 **40名** (定員に達し次第締め切らせていただきます。)

2 オンライン(Zoom使用)で受講 **60名程度**

■受講料／**無 料**

■申込期間／令和3年12月2日(木)まで

■申し込み方法／詳細は裏面をご覧ください。

会場受講・オンライン受講ともに**事前予約**が必要になります。

申し込み・お問い合わせ先

〒930-8501(住所記載不要)

日本海学推進機構(富山県観光振興室内)

TEL.076-444-3339(直通)

FAX.076-444-4404

E-mail adm@nihonkaigaku.org

HP <http://www.nihonkaigaku.org/>



申し込み方法

- はがき・電話・FAXまたはE-mail（件名「12/4 日本海学講座申込」）により、
 - ① 氏名
 - ② ご連絡先（日中に連絡可能なもの）
 - ③ 受講方法（「会場」又は「オンライン」 ※どちらを希望されるか必ず明示ください。）
 - ④ オンラインで受講の場合はE-mailアドレスを明示のうえ、下記までお申し込みください。
※オンラインでの受講申込者には受付後に設定方法等をお知らせします。
- 日本海学推進機構HPからもお申し込みいただけます。
- 受講票は発行いたしませんので、ご了承ください。

会場での受講について

新型コロナウイルス感染症対策に十分配慮して開催いたします。

- 会場受付にて検温、手指の消毒、名簿確認などを実施します。
※検温の結果、37.5℃以上の発熱や風邪の症状等の不調がある場合は、受講を控えていただきます。
- 会場ではマスクをご着用ください。
- 発熱や咳・だるさなど体調がすぐれない場合は受講をお控えください。
- 新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触がある方、同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいらっしゃる方、過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国や地域等への渡航並びに当該在住者との濃厚接触がある方は、受講をお控えください。
- 会場内では、密にならないよう、人との間隔は1m以上（できるだけ2m）の確保をお願いします。
- 新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）の事前インストールにご協力ください。

iPhoneの方はこちら



Androidの方はこちら



申し込み・お問い合わせ先

〒930-8501（住所記載不要）

日本海学推進機構（富山県観光振興室内）

TEL.076-444-3339（直通） E-mail adm@nihonkaigaku.org

FAX.076-444-4404 HP <http://www.nihonkaigaku.org/>



MAKE
TOYAMA
STYLE

BEYOND CORONA, WITH US